

## TOKYO LOCATION BOX

PRESS

2022年 vol.23

## 全編オール日本ロケで描かれるドラマシリーズ

## 1990年代の東京をハリウッドの巨匠が描く

東京ロケーションボックス、  
たまロケーションサービスが支援！©TOKYO VICE/HBO Max / Eros Hoagland HBO Max / James Lisle  
ハリウッド共同制作オリジナルドラマ

ドラマ

## 『TOKYO VICE』

## 放送・配信

WOWOWにて独占放送中(全8話)【WOWOWプライム】【WOWOW4K】  
WOWOWオンデマンドにて独占配信中【無料トライアル実施中】

●ロケ地 / 新宿、渋谷、六本木、赤羽、多摩市(宝野公園、レンガ坂)ほか

●監督 / マイケル・マン、ジョセフ・クボタ・ラディカ、HIKARI、

アラン・プール

●出演 / アンセル・エルゴート、渡辺謙、菊地凜子、伊藤英明、笠松将、

山下智久 ほか

## STORY

世界が憧れた大都会“1990年代TOKYO”が牙をむく——。

東京の大学を卒業したアメリカ人青年ジェイク(アンセル・エルゴート)、故郷に戻ることを勧める両親に反し、難関な試験を突破して日本の大手新聞社に就職する。警察担当記者となったジェイクは特ダネを追いかけるうちに、ヤクザ絡みの事件を手練で解決する刑事、片桐(渡辺謙)に出会う。新聞記者として危険な闇社会へと入り込んでいくジェイクに片桐は忠告する。「この世界は、一度開いた扉を閉じるのが難しい」。秘密を抱えながら男社会を渡り歩く女性記者・詠美(菊地凜子)、風俗街で暗躍する刑事・宮本(伊藤英明)、ジェイクと意気投合する若きヤクザのリーダー・佐藤(笠松将)、謎めいたカリスマホスト・アキラ(山下智久)。夢や希望のみ込まれる東京のアンダーグラウンドで、生き残れるのは誰か。そしてジェイクは、新興ヤクザ勢力の危険すぎるネタをつかもうとしていた——。



## ロケ地 都内各所

令和2年3月、都内での撮影が始まった途端、アメリカ国内で新型コロナウイルス感染が拡大し、スタッフの多くが来日できなくなり撮影が中断されました。それから8か月後、週2〜3回のPCR検査などの感染対策を徹底し、撮影が再開しました。本作は、全編オール日本ロケでの撮影となり、4人の監督の個性が溢れ、撮影現場の選定も多岐にわたりました。都心部では新宿、渋谷、六本木、赤羽等、様々な場所で行われ、多摩市では”たまロケーションサービス”支援のもと、宝野公園、多摩センター駅近くのレンガ坂で撮影が行われました。

## 東京フィルムコミッション「東京ロケーションボックス」

〒162-0801 東京都新宿区山吹町 346 番地 6 日新ビル 2 階 (公財) 東京観光財団内

https://www.locationbox.metro.tokyo.lg.jp

☎ 03-5579-8464 ☎ 03-5579-8785 ✉ ml-tlb@tcvb.or.jp

窓口開設時間：月曜日から金曜日まで (祝日及び年末年始は休業)

午前 9 時から午後 5 時 45 分まで



# 首都内ロケ撮影支援情報！ 各地域の支援窓口が撮影をサポートした作品を一部ご紹介！

## 映画・テレビ等ロケ地募集

東京ロケーションボックスでは、映画やテレビ等の制作に協力していただけるロケ地を募集しています。



### ロケ地登録のメリットとは？

#### 1 企業PRとして活用！

映画やドラマに施設名・企業名が入ることで、宣伝効果が期待できます。

#### 2 収益事業として活用！

施設使用料、立会い費用等を設定することで、収益につながります。

#### 3 地域のにぎわい創出に貢献！

まちのにぎわい創出や地域の活性化へつながることが期待できます。

#### 4 映像文化の発展に貢献！

作品づくりを支援することは、映像文化や映像産業の振興にもつながります。

## 公式 SNS にて支援作品や新規ロケ地情報を随時発信！

東京ロケーションボックスでは公式 SNS を開設しております。支援作品情報、新規ロケ地情報などを随時発信しています。皆様のフォローお待ちしております！

詳しくはこちら

QRコードから  
簡単アクセス！



## 映画『パティシエさんとお嬢さん』 国立市フィルムコミッションが支援！



- 公開日/5月6日
- 配給/トリプルアップ
- ロケ地/レ・アントルメ国立、大学通り、KUNITA-CHIKA
- 原作/銀泥「パティシエさんとお嬢さん」(一迅社)
- 監督/古厩智之
- キャスト/崎山つばさ、岡本夏美/増田俊樹、横田龍儀、越智ゆらの、古村比呂/村井良大

### ロケ地 国立市



原作者の銀泥さんがTwitter上で公開した漫画が獲得した「いいね」は累計200万以上！全2巻のコミック版は25万部超え！洋菓子店を舞台にゆったりと進む「お嬢さん」と「パティシエさん」の両片思いの物語。文二と稜のお店「パティスリー・シュバル」の舞台となったのは、洋菓子の名店「レ・アントルメ国立」です。一橋大学の敷地が両側に広がる大通りのグリーンベルトでは文二や芙美子、稜、功至、亜紀たちが物語を紡ぎました。お酒を飲むシーンの舞台になったのがクラフトビールが楽しめるレストラン「CRAFT! KUNITA-CHIKA」、劇中ではかわいいペンギンマークのグラスで、フレーバー豊かな地ビールを楽しんでいました。

## 映画『PLAN 75』 日野映像支援隊が支援！



©2022「PLAN 75」製作委員会/Urban Factory/Fusee

- ロケ地 日野市
- 公開日/2022年6月17日
- ロケ地/中央福祉センター、山下児童遊園、民家 ほか
- 脚本・監督/早川千絵
- キャスト/倍賞千恵子、磯村優斗、たかお鷹、河合優実、ステファニー・アリアン、大方斐紗子、串田和美



国は高齢化問題に対処するため、75歳以上に自ら死の生死を選ぶ権利を保障し支援する〈プラン75〉という制度を施行。高齢者の間では自分達が早く死ぬことで国に貢献するべきという風潮がにわかに広がりつつあった。高齢を理由に、職を失い、住む場所さえも失いそうになった角谷ミチは〈プラン75〉の申請を行うか考え始め。「あつという間でした。ミチの同僚役の皆さんと撮影したカラオケを歌うシーンなどは、面白くて楽しかったです。」こちらはミチ役を演じた倍賞千恵子さんがクランクアップしたときのコメントです。このカラオケのシーンは、中央福祉センターで撮影されました。市内では他にも山下児童遊園や個人宅などでロケが行われました。